

1. 取り扱い上の注意 Handling precautions

- 構成部品：ホーン本体(Hi・Lo各1), ステー(2), ナット(2), ワッシャー(2)
- 安全のため、作業前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。外さずに作業するとショートする恐れがあります。
- なお、不用意に車両部品の脱着等をおこなうと、車両搭載装置に影響を及ぼす場合があります。本書の取り付けに際しては、車両の取扱説明書や整備マニュアルまたはカーディーラー等で車両部品の脱着方法や車両搭載装置への影響等を、事前に確認してください。
- 下図のようなホーンの改造は、性能の低下、故障、破損の原因となりますので絶対におこなわないでください。
Modifications can cause the horn to be inoperative or damaged, so please observe the following:

 - 必ず付属のステーを使用して取り付けてください。
また、ステーは絶対に折り曲げないでください。
性能の低下、強度低下による折損の原因となります。
Do not bend the stay.
 - ステーの大きな穴(Φ8.5)は車両への取付穴です。
ホーンに固定しないでください。
性能の低下、故障の原因となります。
The bigger hole in the stay is for mounting to the body.
Do not fix the stay to the horn at the hole.
 - ステーの小さい穴(Φ7)は付属のナット・ワッシャーで確実に締め付けてください。(推奨締付トルク: 5~8N·m, 50~80kgf·cm)
The smaller hole in the stay is for mounting to the horn.
Fix the stay and the horn with the provided nut and washer.
(Recommended tightening torque : 5~8N·m, 50~80kgf·cm)
 - 小ネジを絶対に回さないでください。
内部の調整が狂なため、性能の低下、故障の原因となります。
Do not turn the machine screw.
 - 樹脂部を絶対に回さないでください。
内部の防水・気密用接着剤が剥がれ、性能の低下、故障の原因となります。
Do not turn the plastic part.

- 直接水のかかる場所を避け、ホーンの開口部が必ず下になるように取り付けてください。
開口部から水が入る音が小さくなったり、故障の原因となります。
For mounting, avoid locations subject to water and make sure to orient the opening of the horn downward. Water intrusion from the opening may lead to reduction in sound volume or inoperative.
- 高温となる場所、振動の激しい場所を避け、剛性の高い鉄シャーシ部の既存穴を利用して取付部以外が他の部品と接触しないように取り付けてください。
正常に鳴らなくなったり、故障の原因となります。
※純正ホーンの取り付け位置であっても剛性の低い場合があります。ご注意ください。
Also avoid locations subject to high temperature and heavy vibration.
Mount the horn using the existing hole on the rigid iron chassis without being in contact with other areas than the mounting area. Interference may lead to malfunction or breakage of the horns.

株式会社 ミツバサンコーワ
〒175-0094 東京都板橋区成増3-3-4
<http://www.mskw.co.jp/>

多くの自動車メーカーに商品を供給している株式会社ミツバのノウハウがこの商品にも活かされています。

MITSUBASANKOWA Corporation
3-3-4, Narimasu, Itabashi Ward, Tokyo,
175-0094 JAPAN



●裏面の配線例③に該当する場合には、別売の当社製ホーンハーネスセット「SZ-1133」または「SZ-1161」を必ず使用ください。
ご使用にならない場合、車両のヒューズ切れにより、本品及びヒューズを併用している電装品が不作動となり、故障や事故の原因となる恐れがあります。

●本品は、自動車用警音器(12V車専用)です。これ以外の用途への使用は、本品や周辺機器の故障及び思わぬ事故の原因となりますのでやめください。
●本品の取り付け方法・位置によっては、性能の低下や音の反響、こもり等により、道路運送車両法の保安基準に適合出来ない場合があります。
●コードの配線は、高温になる場所、回転機等動く装置の近くを避けて確実に配線・固定してください。本品や車の故障、さらには車両火災を引き起こす恐れがあります。
●純正コネクターを外したまま使用する場合には、ビニールテープ等で確実に絶縁・固定してください。ショートによる車両火災の原因となります。
●万一、本品が鳴らなくなってしまった場合には、直ちに純正ホーンに戻す等の処置をしてください。ホーンが鳴らない状態で運転すると、整備不良車両となります。また、思わず事故の原因となります。(取り外した純正ホーンは、万一のために保管しておいてください。)

●本品を落すさせたり、叩いたり、強い衝撃を与えないでください。
また、分解・改造(塗装やコーティング、シール類をはがす等も含む)をしないでください。
性能の低下、故障、破損の原因となります。
●本品は、高温となる場所、振動の激しい場所、水の直接掛かる場所等を極力避けて取り付けてください。故障の原因となります。
また、本品は、共鳴管の原理を応用しているため、周囲の温度が高すぎたり、低すぎる場合には、音速の変化が影響し、共鳴しづらくなります。その結果、音圧低下が発生する場合がありますが、故障ではありません。
●本品の不具合については、弊社製造上の欠陥を除き責任を負いかねますので、取り扱いに十分ご注意ください。



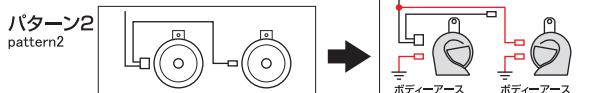
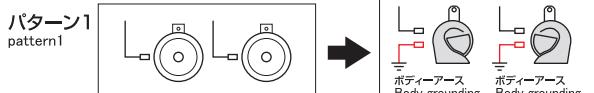
2. 配線方法 Wiring method

●配線例 Wiring patterns

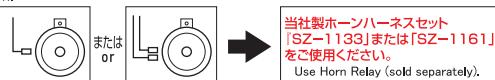
- ①純正ホーンが2つ、各々に端子が2つの場合
Two genuine horns with two terminals for each horn.



- ②純正ホーンが2つ、各々に端子が1つの場合
Two genuine horns with one terminal for each horn.



- ③純正ホーンが1つの場合
One genuine horn.



- 赤色で表示しているコードを新設してください。
Set up the cord shown in red newly.

- 部分はコネクター等で分岐してください。
For ● marks, branch off the line with connectors.

新設するコード及びコネクター等は、必要に応じて当社製のホーンハーネスセット(SZ-1133またはSZ-1161)、小型ホーン専用ラクラク取付セット(SZ-1131)、ホーン専用アースコード(SZ-1132)をご使用ください。

- 上図②の場合、ボディーアースを確実におこなないと吹鳴しません。ご注意ください。
For ②, the horns will not sound unless cords are grounded.

ボディーアースとは、コードを車体の金属部に接続することで、間接的にバッテリーのマイナスに接続することです。金属部の汚れや塗装等の絶縁物を取り除いて確実に接続してください。

- 本品の端子には \oplus/\ominus の極性はありません。
The terminals of this product have no polarity.

●商品に関するお問い合わせ窓口

株式会社ミツバサンコーワ カスタマーサポートセンター
〒379-2312 群馬県みどり市笠懸町久宮 289-3

☎ 0277-30-5802



商品の仕様及び外観は予告なく変更することがあります。

『保証規定』

本品の保証期間は、お買い上げ日より 1年間 です。

※保証をお受けになる場合には、ご購入時のレシートが必要となります。
大切に保管しておいてください。

お買い上げ頂きました本品は、弊社の厳しい品質管理のもとで製造されたものです。
万一、製造上の欠陥がありました場合には、本規定に従って無償で交換させていただきます。

●故障とお考えの前に、お買い上げの販売店様または弊社カスタマーサポートセンターまでご相談ください。

●調査をご依頼される際は、ご購入時のレシートを商品に添えて、お買い上げの販売店様へご依頼ください。

●調査をご依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

●弊社では、商品の調査時の代品等の貸し出しは一切おこなっておりません。また、調査時に発生した工賃等の諸費用は、お客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

●次に該当する場合は、保証期間内であっても保証の対象となりませんので、ご注意ください。

・本パッケージに記載されている諸事項が守られなかったために不具合が発生した場合。

・本品を分解・改造した形跡が認められた場合。(本品のシール類を剥がした場合も含む)

・お客様の故意または過失による故障と認められた場合。(開口部からの浸水含む)

・地震・台風・水害などの天災ならびに火災・事故・その他紛争等による損傷が認められた場合。

・本品を日本国外に持ち出された場合。

・ご購入時のレシートが無い場合。